

消防災 114号  
平成22年2月27日

各都道府県防災・危機管理部局長 様

総務省消防庁国民保護・防災部防災課長  
応急対策室長

### チリ中部沿岸で発生した地震について

本日午後3時34分頃（現地時間2月27日午前3時34分頃）、南米チリ中部沿岸で大規模な地震が発生しました。

気象庁が本日午後7時に発表したところによると、日本への津波の影響については現在調査中ではありますが、ハワイ周辺に津波が到達すると予想されるのは明日28日午前6時前後（日本時間）と見られます。また、日本に津波が到達するのは早くも午後1時頃と見られます。気象庁では、ハワイ等での津波の観測状況等から明朝午前9時頃には日本への津波の影響を判断する予定とのことであり、津波到達2時間以上前に必要に応じ、津波警報・注意報を発表するとのことです。

（参考）満潮予定時刻

北海道釧路市 28日 14時31分、宮城県石巻市 28日 15時09分

各都道府県におかれては、今後とも、津波に関する気象情報の収集に取り組むとともに、津波警報等が発令された場合には、迅速に住民の避難支援等を行うことができるよう連絡体制の確保をお願いいたします。

あわせて、各都道府県内市町村へ本通知の内容について迅速に周知をお願いいたします。

なお、明治以降、チリ周辺において発生した地震に関する情報を添付しますので参考としてください。

担当 総務省国民保護・防災部防災課 細田災害対策官、上坂係長 電話 03-5253-7525 宿直室直通 03-5253-7777 FAX 03-5253-7553
---

## 明治以降の主なチリ地震

	年 数	マグニ チュード	モーメント マグニチュード	南 緯	西 経	深 さ (k m)
	1877年					
	1922年					
	1960年	8.5	9.5	41° 0	73° 5	33.5
今回の地震	2010年 2/27 15時34分頃		8.6	36° 06	72° 36	60.0

※明治以降1877年、1922年及び1960年に日本へ被害をもたらした遠地津波が発生。

## 1960年チリ地震の概要

	到達時間 (時間)	最大波高 (m)	死者 (人)
日本	22.5	6.1	139
ハワイ	15	2.9	61
チリ			1,743

※最大波高：津波の山から谷までの高さ、検潮所での記録

※一般的に、チリ沖から発進した津波は太平洋の中央で一旦発散しても、日本近くにやってくると収れんしてきて強くなります。しかも、チリと日本の間には深い太平洋がほとんど障害物無しに広がっています。

## 日本での津波

北海道から沖縄に至る太平洋全域に2～8mの津波が到来

## 死者の多かった市町村

岩手県大船渡市 53名

宮城県南三陸町 41名

北海道浜中町 11名

## 被害の多かった道県

北海道、青森県、岩手県、三重県、和歌山県、高知県、徳島県

(参考)

報道発表資料  
平成22年2月27日19時00分  
気象庁

お抜あい

チリ中部沿岸の地震  
津波の到達予想図 (伝播図)  
(日本付近の拡大図)

